



2014年3月3日

「ダイバーシティ経営企業100選」を受賞

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田 謙悟、以下「損保ジャパン」）は、本日、経済産業省が主催する「ダイバーシティ経営企業100選」を受賞しましたのでお知らせします。

「ダイバーシティ経営企業100選」は、「多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営」を行い、それによって「企業価値向上を果たした企業」を2012年度から数年程度かけて累計100社表彰するものです。

損保ジャパンは、ダイバーシティ推進を重要な経営戦略のひとつとして位置づけ、真のサービス産業として「お客さま評価日本一/No. 1」を実現し、世界で伍していくグループを目指しています。

社員の意識改革（トップとボトム両方からの継続的な取組み）、仕事と生活の両立（働き方・雇用形態・働く場所の多様性の実現への取組み）、キャリア充実（キャリアアップと能力発揮のための環境づくりや支援メニューの拡充）の3つの取組みを柱として、「全社員ひとりひとりの個性・多様性を認め合い、常にいきいき活躍し、働きがいと働きやすさにあふれる会社の実現」に向けて着実に推進してきました。

具体的には、女性の活躍推進が重要な経営戦略であることを経営トップから社内に繰り返し発信しているほか、ボトムアップの取組みとして各部署から男女1名ずつダイバーシティコミッティメンバーを選出し、女性管理職などが自らのキャリア形成について講演する「ロールモデルセミナー」や、社員の家族を会社に招き相互理解につなげる「ファミリーデー」などを各地で開催しています。

また、女性のキャリアアップ支援強化として、部支店経営、会社経営を担う素質を持つ課長層向け「女性経営塾」、課長候補層向け「プレ女性経営塾」など将来的にマネジメント層を目指す女性社員の育成研修を同時並行で進めています。

さらに、女性管理職登用の数値目標を設定し、「女性中心の営業店」を設置して新たな経験機会を提供するなど、積極的に女性を登用しています。

今回の受賞は、これらの取組みなどが総合的に評価されたものと考えています。

損保ジャパンは、今後もダイバーシティの推進に積極的に取り組み、一層の企業価値向上に努めていきます。

【関連サイト】

<http://www.diversity100sen.go.jp/index.html>

以上